

2026年2月26日

関係各位

マネックス証券株式会社  
マネックス・アセットマネジメント株式会社

## iDeCo でマネックス・ゴールド・ファンドの取扱いを開始

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2026年2月26日（木）より、個人型確定拠出年金 iDeCo（イデコ、以下「iDeCo」）で「マネックス・ゴールド・ファンド」（以下「本ファンド」）の取扱いを開始いたしましたので、お知らせいたします。なお、本ファンドは、金（ゴールド）を実質的な投資対象とする国内公募投資信託（パッシブ運用型）の中で、信託報酬率が最低水準<sup>\*1</sup>となっています。

### ■背景

マネックス証券では個人投資家が着実に資産形成できる環境整備を目指し、2017年9月に iDeCo のサービス提供を開始しました。取扱い商品はファンドの実績やコストなどを踏まえて精査し、お客様の資産形成の一助となるようなファンドを厳選し、サービスを提供しております。

今回 iDeCo での取扱いを開始する「マネックス・ゴールド・ファンド」は、金を実質的な投資対象とする、為替ヘッジなしの公募投資信託で、運用コストを抑えた設計となっています。

マネックス証券は、資産分散ニーズの多様化やコストの妥当性を総合的に判断し、お客様からのニーズが高い金を実質的な投資対象とするファンドとして、これまで取扱いのなかった為替ヘッジを行わない本ファンドを iDeCo のラインアップに追加することといたしました。

この追加により、マネックス証券の iDeCo 取扱い本数は 29 本となります。

<マネックス証券 NISA 口座 投信販売額ランキング TOP10 (2026年1月) <sup>\*2</sup>>

人気	銘柄名
1	eMAXIS Slim 全世界株式 (オール・カントリー)
2	eMAXIS Slim 米国株式 (S&P500)
3	iFreeNEXT FANG+インデックス
4	三菱UFJ 純金ファンド
5	eMAXIS Slim 国内株式 (TOPIX)
6	マネックス・ゴールド・ファンド
7	iFree S&P500インデックス
8	ニッセイNASDAQ100インデックスファンド<購入・換金手数料なし>
9	eMAXIS Slim 全世界株式 (除く日本)
10	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス (除く日本)

※1：マネックス証券調べ（2026年2月25日現在）。国内で販売されている、金を実質的な投資対象とするパッシブ型公募投資信託（ETFなどを除く）の全ファンドと比較。

※2：マネックス証券のNISA口座における2026年1月の販売金額（約定日ベース）をもとにマネックス証券で集計しています（一部口座を除く）。

## ■「マネックス・ゴールド・ファンド」について

LBMA金価格指数に連動するETFまたはETCへの投資を通じて、金現物価格の値動きとおおむね同等の投資成果を目指すファンドです。実質的な運用管理費用（信託報酬）は、当ファンドの純資産総額に対して、年率0.1538%～0.1838%程度（税込）（2026年2月26日現在）。

なお、本ファンドはiDeCo専用商品ではありません。証券総合取引口座、NISA口座（成長投資枠）でもご購入いただけるファンドです。

リスクと手数料：<https://www.monex-am.co.jp/fund/detail/?id=200001>

## ■個人型確定拠出年金 iDeCo（イデコ）

掛金を拠出する加入者自身が運用商品を選択し、その運用成績により将来の給付額が決まる年金制度です。

<マネックス証券のiDeCo>

特長① 運営管理手数料が無料

マネックス証券は「運営管理手数料」（iDeCo加入者が毎月、金融機関に支払う手数料）が無料です。コストを気にせず、ご利用いただけます。

特長② 低コスト商品のラインアップが充実

数多くの運用商品の中から、iDeCoというサービスの特性に合わせて、低コストでありながら、長期的に安定した運用成績が期待できる商品を29本取扱っています。（2026年2月26日現在）

取扱商品一覧：<https://mst.monex.co.jp/mst/servlet/ITS/ideco/IDecoBrandList>

特長③ 運用サポートが充実

お問合せダイヤルにiDeCo専門スタッフを配置、対応しています。特に投資初心者には難しい商品選びでは、iDeCo専用のロボアドバイザーもご用意して、お客様に最適な商品の組み合わせを、ご提案しています。

<iDeCoの商品選定基準>

マネックス証券のiDeCoは以下の選定方針により選定しています。

① 良好な運用実績

アクティブファンド（各市場を上回る成績を目指すファンド）については、長期で良好な実績があり（運用費用差引後）、今後も継続可能と判断できるファンドを厳選しました。

② 低コストの追求

パッシブファンド（各インデックスと同じ動きを目指すファンド）については、運用管理費用（信託報酬等）が業界最低水準のファンドを取り揃えました。

③ 商品の多様性

国内外（含む新興国）の株式、債券、REIT、ゴールドや、それらを組み合わせたバラ

スファンドなど、長期の資産運用に適したファンドを幅広く取り揃えました。

※ 配分指定書にご記入がない場合、「指定運用方法」が適用されます。

詳細はマネックス証券ウェブサイト ([https://info.monex.co.jp/news/2026/20260226\\_02.html](https://info.monex.co.jp/news/2026/20260226_02.html))  
をご覧ください。

以 上

**【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】**

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

**【マネックス証券株式会社について】**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会

**【マネックスアセットマネジメント株式会社について】**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2882 号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会